

2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年2月5日

上場会社名 ソーダニッカ株式会社

上場取引所

東

コード番号 8158

URL https://www.sodanikka.co.jp/

代表者 (役職名)代表取締役社長

(氏名) 長洲 崇彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理本部長

2021年2月10日

(氏名) 宮本 隆博

TEL 03-3245-1803

四半期報告書提出予定日 配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 無 四半期決算説明会開催の有無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四 半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	69,979	7.0	565	36.0	803	29.3	522	27.3
2020年3月期第3四半期	75,267	5.0	884	20.0	1,136	17.8	719	22.4

(注)包括利益 2021年3月期第3四半期 1,991百万円 (77.8%) 2020年3月期第3四半期 1,119百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	20.91	
2020年3月期第3四半期	28.81	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	63,351	25,048	39.5
2020年3月期	58,467	23,389	40.0

(参考)自己資本

2021年3月期第3四半期 25,048百万円 2020年3月期 23,389百万円

2. 配当の状況

	年間配当金							
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円銭	円銭	円銭	円銭	円 銭			
2020年3月期		7.00		7.00	14.00			
2021年3月期		7.00						
2021年3月期(予想)				7.00	14.00			

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年 3月期の連結業績予想(2020年 4月 1日~2021年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	93,000	6.8	790	23.4	1,040	19.9	650	22.7	25.99

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 以外の会計方針の変更 : 無 会計上の見積りの変更 : 無 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期3Q	25,168,000 株	2020年3月期	25,168,000 株
2021年3月期3Q	159,941 株	2020年3月期	192,677 株
2021年3月期3Q	24,994,965 株	2020年3月期3Q	24,961,432 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

ソーダニッカ(株)(8158) 2021年3月期 第3四半期決算短信

○添付資料の目次

	的情報	2
		2
		3
(3) 連結業績予想などの将来	ぞ予測情報に関する説明	3
	な注記	4
		4
	び四半期連結包括利益計算書	6
		8
	注記)	8
		8
(セグメント情報等)		9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により依然として厳しい状況であるものの、製造業の生産や輸出の改善もあり、緩やかな持ち直しの動きが見られました。しかしながら足元では感染拡大が深刻化しており、先行き不透明な状況は今後も続くものと予想されます。

当社グループに関係の深い業界につきましても、感染拡大が長期化する中で小幅な改善は見られるものの、依然として生産に慎重な姿勢が続いております。

このような環境のもと、当社グループにおきましては、引き続き状況に応じた感染対策を講じた上で、受注の確保や拡販活動を継続するとともに、販売管理費の節減に取り組んでおりますが、新型コロナウイルス感染症による経済活動停滞や取引先の会社更生手続開始申立てに伴う引当金計上の影響等により、売上高及び利益は前年に比べて減少となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高699億7千9百万円(前年同期比7.0%減)、営業利益5億6千5百万円(同36.0%減)、経常利益8億3百万円(同29.3%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益5億2千2百万円(同27.3%減)となりました。

セグメント別の概況は次のとおりであります。

【化学品事業】

無機薬品につきましては、主力商品のか性ソーダは取扱数量の減少により減収となりました。その他の商品では、マンガン化合物の輸出の増加により増収となりましたが、水酸化マグネシウム及び硫酸は取扱数量の減少により減収となりました。

有機薬品につきましては、加工デンプン類及びエタノールが取扱数量の増加により増収となりましたが、製紙用ラテックスは市況の低迷により減収となりました。

その他資材ではトイレタリー関連商品が取扱数量の増加により増収となりました。

この結果、化学品事業といたしましては、売上高は前年同期に比べ7.2%減の523億3千8百万円、セグメント利益(営業利益)は前年同期に比べ15.2%減の16億1千9百万円となりました。

【機能材事業】

包装材料につきましては、複合フィルムは需要の増加により、またナイロンフィルムは中国向け輸出の好調により増収となりましたが、ポリエチレンフィルムは取扱数量の減少により減収となりました。

合成樹脂につきましては、ポリエチレン樹脂及びガラス長繊維が需要の減少により減収となりました。

機器類につきましては、化学装置関連機器が大型案件の受注により増収となりましたが、機械器具設置工事は案件の減少により減収となりました。

この結果、機能材事業といたしましては、売上高は前年同期に比べ8.5%減の146億2千4百万円、セグメント利益(営業利益)は前年同期に比べ6.6%増の4億3千万円となりました。

【その他事業】

その他事業につきましては、売上高は前年同期に比べ 4.0% 増の 30 億 1 千 6 百万円、セグメント利益 (営業利益) は前年同期に比べ 17.2% 増の 7 千 8 百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

【財政状態の分析】

当第3四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べ48億8千4百万円増加いたしました。

増減の主なものは資産の部では、現金及び預金が10億3千6百万円、受取手形及び売掛金が14億3千2百万円、投資有価証券が23億6千4百万円それぞれ増加いたしました。負債の部では、支払手形及び買掛金が26億3千6百万円、繰延税金負債が6億2千9百万円それぞれ増加いたしました。純資産の部では、その他有価証券評価差額金が14億8千2百万円増加いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の通期連結業績予想につきましては、2020年11月5日付公表の数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10, 323	11, 360
受取手形及び売掛金	33, 497	34, 930
商品及び製品	1, 204	1, 180
その他	1,041	1,069
貸倒引当金	△25	△57
流動資産合計	46, 041	48, 483
固定資産		
有形固定資産	1, 644	1, 807
無形固定資産	371	299
投資その他の資産		
投資有価証券	9, 752	12, 116
その他	664	800
貸倒引当金	△7	△155
投資その他の資産合計	10, 409	12, 761
固定資産合計	12, 425	14, 867
資産合計	58, 467	63, 351

ソーダニッカ(株)(8158) 2021年3月期 第3四半期決算短信

(単位:百万円)

		(単位:自力円)
	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	25, 921	28, 557
短期借入金	5, 040	5, 046
未払法人税等	248	55
引当金	361	205
その他	816	1,078
流動負債合計	32, 388	34, 943
固定負債		
繰延税金負債	923	1, 552
退職給付に係る負債	1, 059	1, 089
その他	706	717
固定負債合計	2, 688	3, 359
負債合計	35, 077	38, 302
純資産の部		
株主資本		
資本金	3, 762	3, 762
資本剰余金	3, 140	3, 148
利益剰余金	13, 098	13, 270
自己株式	△54	$\triangle 45$
株主資本合計	19, 947	20, 137
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3, 291	4, 773
繰延ヘッジ損益	1	$\triangle 2$
土地再評価差額金	148	148
為替換算調整勘定	18	2
退職給付に係る調整累計額	△16	△10
その他の包括利益累計額合計	3, 442	4, 911
純資産合計	23, 389	25, 048
負債純資産合計	58, 467	63, 351

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

		(単位:百万円)
	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	75, 267	69, 979
売上原価	70, 227	65, 185
売上総利益	5, 039	4, 794
販売費及び一般管理費		
運賃諸掛	853	813
給料及び手当	1, 369	1, 484
貸倒引当金繰入額	1	179
賞与引当金繰入額	145	155
役員賞与引当金繰入額	25	22
退職給付費用	78	70
その他	1, 681	1, 502
販売費及び一般管理費合計	4, 155	4, 229
営業利益	884	565
営業外収益		
受取利息	2	1
受取配当金	264	258
その他	32	34
営業外収益合計	299	294
営業外費用		
支払利息	28	28
売上割引	7	8
その他	9	19
営業外費用合計	46	56
経常利益	1, 136	803
特別損失		
損害補償損失引当金繰入額	42	_
固定資産除売却損	-	16
特別損失合計	42	16
税金等調整前四半期純利益	1,094	786
法人税、住民税及び事業税	343	279
法人税等調整額	31	△15
法人税等合計	375	264
四半期純利益	719	522
非支配株主に帰属する四半期純利益		_
親会社株主に帰属する四半期純利益	719	522

四半期連結包括利益計算書 第3四半期連結累計期間

		(単位:百万円)
	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	719	522
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	411	1, 482
繰延ヘッジ損益	2	$\triangle 3$
為替換算調整勘定	△21	△15
退職給付に係る調整額	8	5
その他の包括利益合計	400	1, 468
四半期包括利益	1, 119	1, 991
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1, 119	1, 991
非支配株主に係る四半期包括利益	-	_

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日) 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益
	化学品 事業	機能材 事業	その他 事業	合計	(注)1	計算書計上額 (注)2
売上高	尹木	尹木	尹术			(11.) 2
外部顧客への売上高	56, 381	15, 984	2, 901	75, 267	_	75, 267
セグメント間の内部 売上高又は振替高	51	1, 054	648	1, 753	△ 1,753	_
計	56, 432	17, 038	3, 549	77, 021	△ 1,753	75, 267
セグメント利益	1,909	403	66	2, 379	△ 1,495	884

- (注) 1. セグメント利益の調整額△1,495 百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - 2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報 化学品 事業	告セグメン 機能材 事業	ト その他 事業	合計	調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
売上高	ず未	ず未	尹禾			(11.) 2
外部顧客への売上高	52, 338	14, 624	3, 016	69, 979	_	69, 979
セグメント間の内部 売上高又は振替高	38	1, 038	698	1, 775	△ 1,775	_
∄ †	52, 376	15, 663	3, 715	71, 755	△ 1,775	69, 979
セグメント利益	1,619	430	78	2, 128	△ 1,563	565

- (注) 1. セグメント利益の調整額△1,563 百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - 2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。